

訪問リハビリテーションのご案内



制作・発行

板橋区地域リハビリテーションネットワーク

(URL : <https://ita-reha.jimdo.com/>)

お問い合わせ : itahoumon@gmail.com

発行にあたり 公益信託土肥記念高齢福祉基金 の助成金を利用しております

訪問リハビリテーションをご活用下さい

訪問リハビリテーションとは、リハビリテーション専門職がご自宅を訪問し、ご利用者様の健康状態や持っている能力を把握し、その後の見通しを立てた上で、実際の生活場面にその能力を活かせるよう必要な動作の獲得、福祉用具の選定、介護方法の指導・相談を行います。あわせて、病状の重度化予防、再発予防にも努めます。

対象は介護保険の高齢者の方々のみでなく、難病、小児、精神疾患など幅広く対応し、人生のあらゆるステージで、その人らしさを尊重し、ご本人様、ご家族様が住み慣れた地域でその人の望む生活の実現を目指します。また、生活圏の拡大が進められるよう趣味活動や社会参加も支援します。

訪問リハビリテーションでできること



日常生活動作練習
トイレ、入浴、
家事、更衣など



起居、移乗、歩行練習
室内での基本動作、
屋外へのアプローチ



話す・聞く・食べる練習
高次脳機能訓練

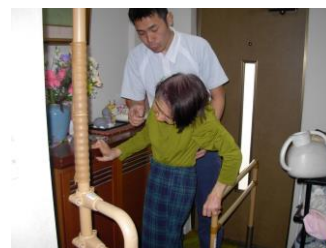


自主トレーニングの提案
ご家族へのアドバイス
(介護方法など)

活動・社会参加



補装具・自助具の
相談～適合
(作製～調整)



福祉用具の選定
住環境へのアドバイス



事例

事例① 70代 女性 要介護1

「入院中お風呂に入る練習をしたけど、何だか上手く出来ないんだよなあ…」

訪問リハビリ内容

浴槽のまたぎ動作に難を要している状況
まずは自宅内の生活動作全般の確認と伴に、入浴動作を中心に動作方法をアドバイスした。より安定し安全に行えるよう福祉用具の提案・導入も行った。

結果

「安心して一人でお風呂に入れるようになり、良眠もできています。今後は屋外練習も考えています！」

事例② 60代 男性 要介護3

「娘の結婚式でバージンロードを歩きたい！」

訪問リハビリ内容

安定した杖歩行の獲得が必要

下肢の関節可動域改善、筋力強化練習を行いながら、療養士が花嫁役となり自宅廊下で杖歩行の練習を行った。実際の会場の確認や、娘様へ介助時のアドバイスも行った。

結果

「無事、結婚式で娘と歩くことができました！さらに体力をつけて、旅行にも行きたいです。」

事例③ 80代 男性 要介護5

「最期まで自宅で、出来るだけ家族と過ごしたい」

訪問リハビリ内容

筋萎縮性側索硬化症（ALS）で寝たきり状態

往診や訪問看護で連携をとりながら、呼吸器ケアや床ずれ、関節拘縮の予防を行った。可能な限りご家族と意思疎通がとれるよう、残存機能を活かしてコミュニケーション手段の獲得を行った。

結果

「だんだんと動かなくなる体でも、わずかに動く部分を使ってコミュニケーションをとれてとても嬉しいです。スイッチを押すと光る人形で、孫が喜んでくれました。」

事例④ 80代 女性 要介護期間10年以上

「母の介護量が最近増えてきていて…。
何とか自宅で生活していきたい…」

訪問リハビリ内容

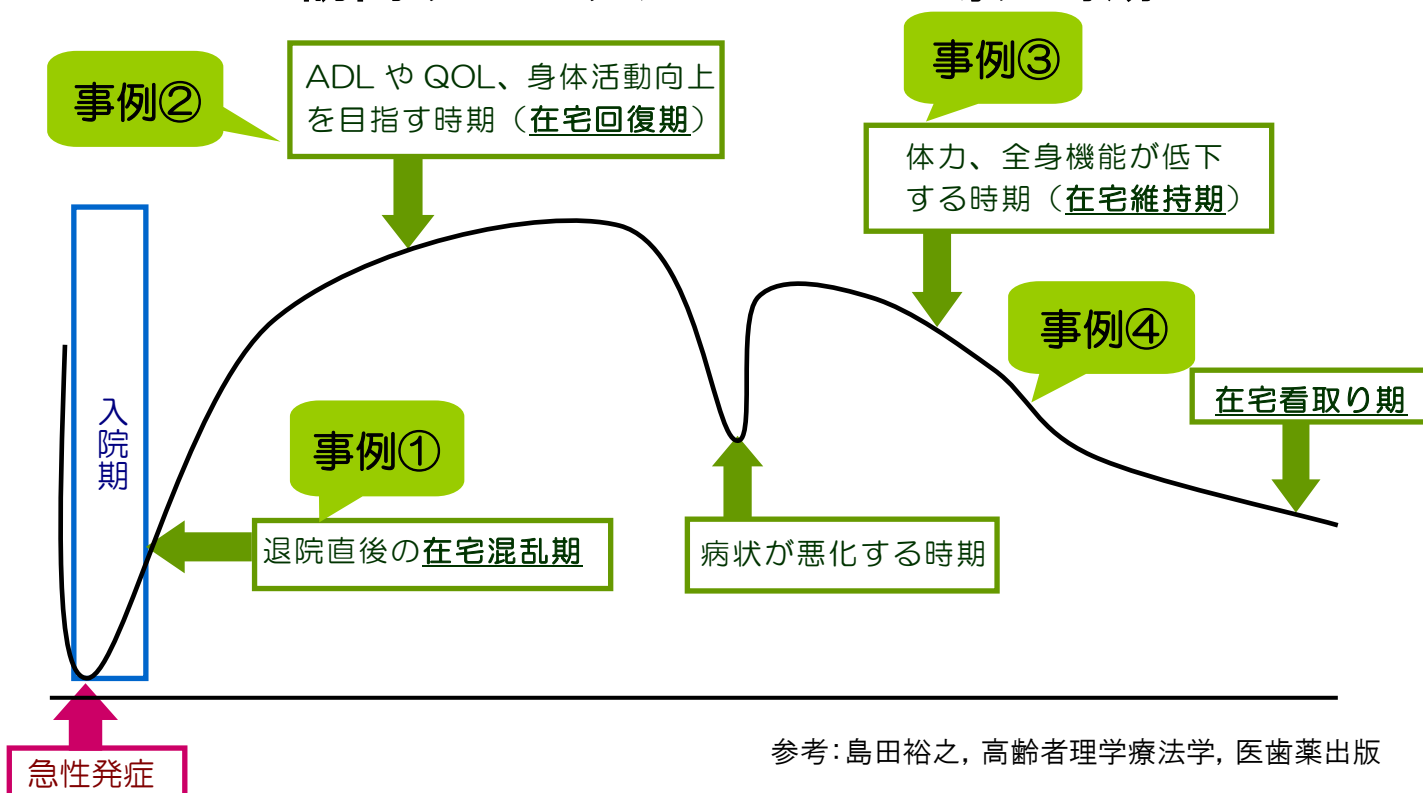
日常生活全般に介助を要している状況

身体機能に応じた動作方法、介助方法のアドバイスと、環境を整備し安全な動線の確保を行った。介護負担軽減のため、デイサービス、ショートステイの調整をケアマネージャーに提案した。

結果

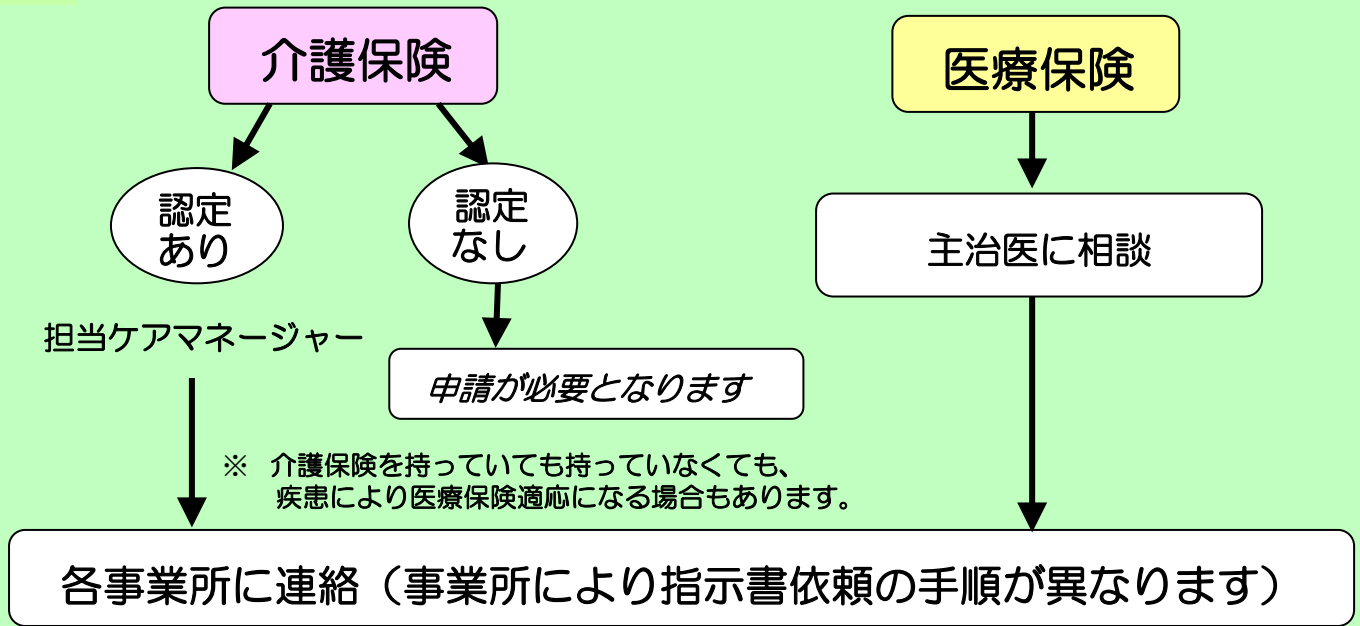
「より楽な介助方法を知って、以前より負担が減りました。休める日もでき、これならまだ、自宅で母の介護を続けていけそうです。」

訪問リハビリテーションの導入時期



対象としては、脳血管疾患 整形疾患 内科疾患 難病 小児疾患
精神疾患 その他（体力・筋力低下等） などがあります。

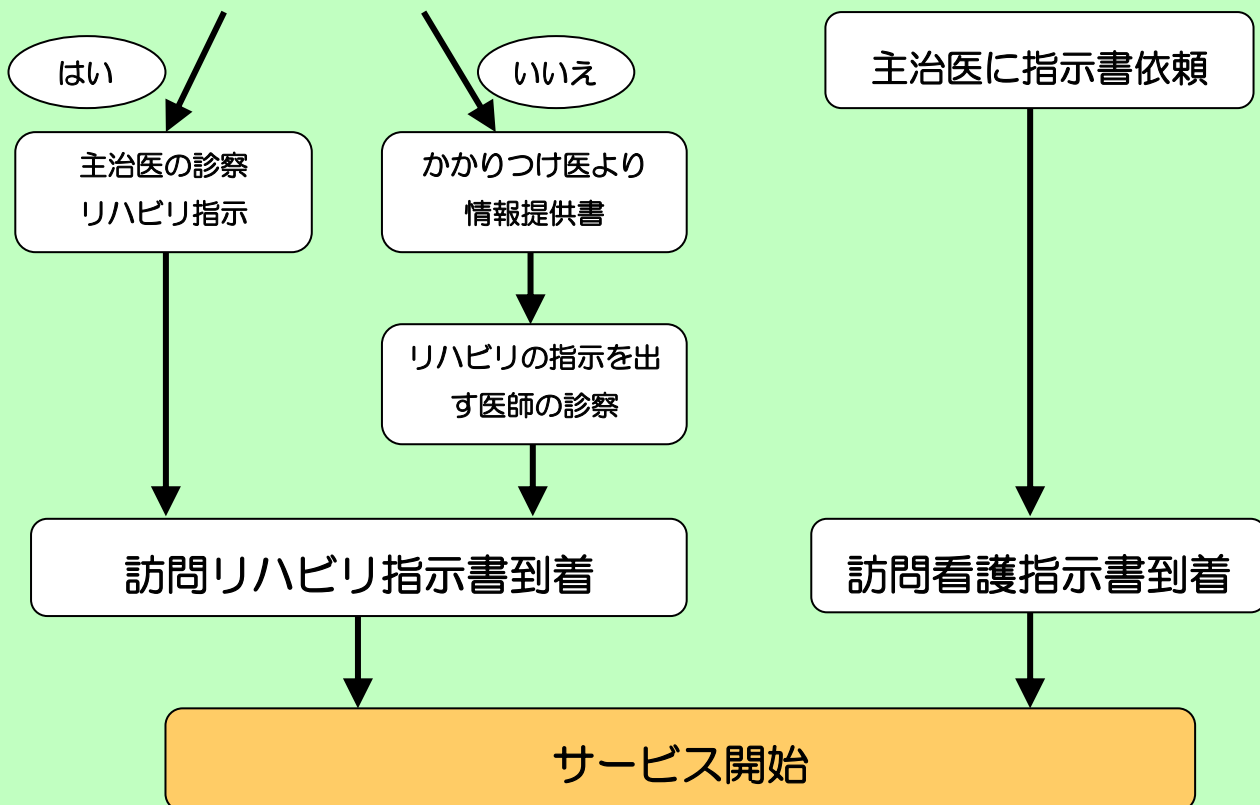
サービス開始までの流れ



指示書到着までの流れ

◆ 病院・施設からのリハビリの場合
主治医の医療機関での訪問リハビリか

◆ 訪問看護ステーションからのリハビリの場合



その他、わからないことがあればいつでもご連絡ください
板橋区の各事業所でご相談承ります